

事務事業名	わかくさ図書館維持管理事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12436				
	□ 実施計画事業		所属課室	市立図書館	課長名	滝沢 美保				
			所属担当	わかくさ図書館	担当者名	石原 美紀				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	22	生涯学習ネットワークの整備充実	事業区分	01	一般	10	04	04	040	04
施策	35	生涯学習システムの推進		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			法令根拠	図書館法、南アルプス市立図書館条例					
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 図書館施設及び備品の適切な維持管理に努め、市民が安全で快適に利用できる環境を提供する。 ・施設及び備品の安全点検 ・施設内の環境美化			事業費の主な内訳 ( 26年度 決算見込 ) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 消耗品費 15 自動車重量税 9 修繕料 90 手数料 16 自動車保険 27 リーズ料 9 計 166						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	
26年度活動内容	施設及び備品の安全点検、施設内の清掃
27年度活動予定	施設及び備品の安全点検、施設内の清掃
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
図書館施設及び備品	
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	
図書館施設が利用者にとって安全で快適な空間となる。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
市民が図書館を快適に利用することができる。	

⇒ ⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 安全点検回数	回数
イ 清掃実施回数	回数
ウ	
⇒ ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 図書館延床面積	m <sup>2</sup>
イ 備品数	点数
ウ	
⇒ ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 開館日数	日数
イ	
ウ	
⇒ ⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 図書館施設利用者数(来館者のみを除く)	人数
イ	

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
事業費	内訳	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	115	31	166	73	166	73	
		事業費計(A)	千円	115	31	166	73	166	73	0
人件費	内訳	正規職員従事人数	人	1	1	1	1			
		延べ業務時間	時間	196	196	156	156	156		
		人件費計(B)	千円	892	892	710	710	710		0
		(A)+(B)	千円	1,007	923	876	783	876	783	0
活動指標	ア	回数		12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	
	イ	回数		300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0	
対象指標	ア	m <sup>2</sup>		353.0	353.0	353.0	353.0	353.0	353.0	
	イ	点数		28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	
成果指標	ア	日数		286.0	284.0	281.0	285.0	285.0	285.0	
	イ									
上位成果指標	ア	人数		15,802.0	16,597.0	17,094.0	17,607.0	18,135.0	18,680.0	
	イ									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	H15年4月、若草生涯学習センターの併設館として南アルプス市立わかくさ図書館が開館をした。市立図書館の地域館として維持管理されている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	開館と同時に市立図書館のネットワークが統一化され、若草地区だけでなく、地区外の多くの市民に利用されている。今後も施設の点検を行い、多くの市民が快適に利用できるようになっている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	施設の面積が狭く書架も限られているので、資料を配架する書架がもっとあると利用しやすい。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	H16年5月より生涯学習センターの一室を借り、幼児向けの本を配架し幼児室として利用している。また、図書館内に学習室として利用できるスペースがないため、生涯学習センターで使用していない部屋があった場合、学習室として市民に場の提供をしている。(H16年7月より)
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	開館から10年が経過したため、資料の見直しを行い大幅な除籍を行った。その結果、狭いスペースの中でも、効果的な資料の提供できるようになった。

事務事業名	わかさ図書館維持管理事業	所属部	教育委員会	所属課	市立図書館
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 若草地区の図書館として多くの市民に利用されている。地域住民の身近な生涯学習を支援する施設として欠かさないものであり、目的に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 既に若草生涯学習センターは、指定管理を受けており、電気料・床ワックス・窓清掃等施設に関することは依頼している。図書館施設が、図書館の運営事業と関わるので市で管理するのは妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 図書館は、市民が身近で快適に過ごすことができる生涯学習施設であり、将来にわたり維持・継続していく必要がある。目的や事業の必要性についても見直す余地はない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 限られたスペースの中ではあるが、書架の配置や環境美化に努め、市民が安全で快適に利用できるようにする。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 各地域に図書館が配置されており、車に乗れない人でも、徒歩や自転車等で行ける図書館として利用されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 市民の学習や情報収集のために必要な施設であるので、多くの市民から利用されていて、子どもの読書活動や生涯学習を支援しているため、休止・廃止はできない。 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 修繕料は市民に多く利用されているAV機器の修理に必要なもので、これ以上削減できない。清掃用リースは最低限のコストであり、環境美化は職員のみで行っているためこれ以上の削減はできない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現在、正規職員1名、常勤臨時職員2名で業務にあたっているためこれ以上の人件費の削減はできない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 地域の住民だけでなく、市内の多くの住民からも利用されていて、子どもの読書活動から大人の生涯学習まで公平に支援をしている。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	特色ある「環境コーナー」の充実を図れた。 面積的に限られているので、閉架書庫がなく困難な状況にあるが、資料の整備が進んでいる。 市民が居心地の良い図書館環境の提供に今後も努めてほしい。
② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ①限られたスペースの中で、市民が利用しやすい環境となるよう工夫する。 ②複本・閉架資料等の保管場所の確保																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ①図書館のスペースが狭く、増えていく資料を置けなくなっている。蔵書構成を検討し、移管等を検討していく。 ②開架スペースを工夫し、利用者のニーズにあった情報を提供する。 ③季節ごとに児童書を交換するなど工夫する。 ④閉架書庫にある資料も利用できるよう一覧表を作成し展示する。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度 成果優先度評価結果 ⑫ コスト削減優先度評価結果 ⑥																					